



大鹿中学校ロードレース

10月28日に大鹿中学校にてロードレースが開催されました。ロードレース当日は天候に恵まれ晴天のもと、生徒たちは健脚を競い合いました。コースでは地元の方からの声援を受けながら、これまでの練習の成果を発揮しました。



開会式



準備体操



ロードレースの状況

ロードレースには小渋川砂防出張所管内の施工業者で構成する『大河原砂防工事安全協議会』がボランティアとして参加させていただき、生徒達が安全に安心してレースに集中できるようコースの主要箇所では一般車両の誘導協力を行いました。



ファイトー！



安全確認ヨシ！



コースは右折だよ



頑張れ！



後少し！

大鹿村育林祭

10月28日に大鹿村鹿塩栗洞の村有林にて育林祭が開催されました。大鹿村長をはじめ村内の関係各位にて育林作業を行いました。今年度は下草刈りを実施しました。



作業開始前 開会式の様子

小渋川砂防管内の砂防工事の効果 -③-

今年は、梅雨前線の影響により記録的な大雨になりました。この大雨を受けて昨年度行われた砂防工事を行った箇所はどのような状況になっているのか覗いてみました。我々のいのちと暮らしを守る砂防工事の効果をご紹介します。第3回目は、大鹿村鹿塩の手開砂防堰堤を紹介いたします。

令和2年3月撮影



令和2年8月撮影



施工者： 木下建設株式会社

一昨年の台風時に土砂が流出し、国道152号線に被害をもたらした沢です。昨年度工事で、堰堤に溜まった土砂を除石し（写真赤丸部）機能を回復したことにより、7月の大雨時に大量の土砂や流木を補足し、国道152号線や下流への被害を防ぎました。

（木下建設様さん ありがとうございます！）

新型コロナウイルス情報とインフルエンザ

11月11日時点で、国内で今般の新型コロナウイルスの現在感染者数は10,384人
累計感染者数で112,1623人となっています。

国内では感染者数が急激に増えており（1500人/日超え）、長野県内においてもクラスター（感染者集団）が発生しています。日本医師会では『第3波と考えてもよいのではないか』との認識を示しています。

- 引き続き新型コロナウイルス感染への対策を行いましょう。
- インフルエンザの発生の時期にもなりました。健康管理にご注意を！！

感染リスクが高まる「5つの場面」

場面① 飲酒を伴う懇親会等

- 飲酒の影響で気分が高揚すると同時に注意力が低下する。
- また、発音が鈍所し、大きな声になりやすい。
- 特に数語などで巨切られる狭い空間に、長時間、大人数が滞在すると、感染リスクが高まる。
- また、同じ飲みや箸などの共用が感染のリスクを高める。



場面② 大人数や長時間におよぶ飲食

- 長時間におよぶ飲食、接待を伴う飲食、深夜のほしご道では、短時間の食事と比べて、感染リスクが高まる。
- 大人数、例えば5人以上の飲食では、大声になり飛沫が飛びやすくなるため、感染リスクが高まる。



場面③ マスクなしでの会話

- マスクなしに近距離で会話をすることで、飛沫感染やマイクロ飛沫感染での感染リスクが高まる。
- マスクなしでの感染例としては、官カラボなどでの事例が確認されている。
- 車やバスで移動する際の車中でも注意が必要。



場面④ 狭い空間での共同生活

- 狭い空間での共同生活は、長時間にわたり閉鎖空間が共有されるため、感染リスクが高まる。
- 寮の部屋やトイレなどの共用部分での感染が疑われる事例が報告されている。



場面⑤ 居場所の切り替わり

- 仕事での休憩時間に入った時など、居場所が切り替わると、気の緩みや環境の変化により、感染リスクが高まる可能性がある。
- 休憩室、喫煙所、更衣室での感染が疑われる事例が確認されている。



3つの「空」を避けましょう!



【出典：厚生労働省HPより】